

瀬戸公園野球場のローカルルールについて

☆外野フェンス等に対する扱い

(1) レフトからセンター

- ①高さ 4m～5mのコンクリート壁の下部部分に、高さ 2mの緑色板塀が設置されているが、この板塀を直接超えるとホームランとする。
- ②板塀上部のコンクリート壁のワンバウンド跳ね返りはエンタイトル 2 塁打とする。

(2) センターからライト

- ①高さ 2mの金網フェンスを直接超えるとホームランとする。
ワンバウンドで超えるとエンタイトル 2 塁打。
 - ②金網フェンス外側に高さ 4m～6mの樹木が植えられているが、一部の樹木の枝がグラウンド内にはみ出している。
樹木に当たったの跳ね返りはすべてフリーとする。
(跳ね返りが、樹木によるものか、フェンスによるものか、判別が難しいため)
- (3) 上記ローカルルールについては、試合前にホームチームの責任者が両チーム選手及び審判員に説明する。

2026 年（令和 8 年）2 月 25 日

兵庫県還暦軟式野球連盟

理事長 安田 昭人

審判長 金田 光倫